

特許情報開示

名古屋工業大学

開示番号	発明の名称	発明の概要	出願番号	出願日
2701001	接触物体が発生する力を可視化および／または定量化するための表面改質方法およびこれを用いたスクリーニング方法、ならびにこれら方法に用いるキット	細胞等が発生する極微小な力を可視化および／または定量化するための基材の表面改質方法であり、この方法を用いて試薬のスクリーニング等も可能である。例えば、癌細胞を基材に播種するだけで、癌細胞の発生力あるいは硬さを簡便に診断する方法として有用である。	2014-245641	2014/12/4
2701002	オーミック特性を改善したノーマリオフ型窒化物半導体電界効果トランジスタ	チャンネル層／バリア層／n型不純物ドーピング層なるHEMT積層構造において、n型不純物ドーピング層の不純物分布を工夫することにより、接触抵抗の小さいノーマリオフタイプのHEMT素子を提供する。伝達特性(I_d-V_g 特性)の測定結果によれば、非通電のドレイン電流に対する通電時のドレイン電流は 10^7 以上であり、ゲート電圧 V_g に対してドレイン電流 I_d がリニアに変化する領域での、ドレイン電流1decadeあたり(1桁変化)のゲート電圧 V_g の変化は、 $130\text{mV}/\text{dec}$ であった。	2014-256754	2014/12/19
2701003	波形選択性と時間領域制御を実現する通信端末、通話システム	送信側に変調器およびアンテナ、受信側に復調器およびアンテナ有し、多重アクセス通信路を介して通信を行う通信システムにおいて、送信側にパルス時間波形制御器、および受信側に波形選択メタサーフェスを有することを特徴とすることにより、同一周波数帯においてパルス幅による波形選択による多重化した通信端末および通信システムを提供する。	2014-257559	2014/12/19
2701004	接触面との摩擦力を高める車輪を有する陸上走行可能な飛行体	飛行体本体に車輪をつけた飛行体を用いて、屋外の壁などの検査に適用する場合、風の影響により安定して走行ができない。車輪と走行する面との接触面積を増すこと、車輪の押圧力を増やすことにより、摩擦力を大きくする。車輪の外周に気泡を有する樹脂部材を有し、車軸の両端に性部材を介し、車輪が八の字形等において壁等に押しつる。	2014-261428	2014/12/25